

GLP-1 受容体作動薬

GIP/GLP-1 受容体作動薬(マンジェロ等)の適正使用について

昨今、2 型糖尿病治療薬である「GLP-1 受容体作動薬」や「GIP/GLP-1 受容体作動薬（マンジェロ等）」について、本来の目的ではない美容や痩身（ダイエット）目的での使用が社会的に問題視されております。

厚生労働省および関係学会の通知に基づき、当院では患者様の安全を最優先に考え、これらの薬剤の「**適応外使用（美容・痩身目的での処方）**」は行わない方針とします。

【当院の処方方針】

- ・ **対象薬剤**：マンジェロ、オゼンピック、トルリシティ等の GLP-1/GIP 受容体作動薬
- ・ **処方の条件**：製造販売承認された効能・効果である「2 型糖尿病」の診断を受けた患者様のみ
- ・ **適応外の制限**：2 型糖尿病でない方の、美容、痩身、ダイエット目的での自費処方（自由診療）は行わない

承認された効能・効果の範囲外で使用した場合、有効性や安全性が確認されていないだけでなく、思わぬ健康被害を引き起こすリスクがあります。

また、不適切な使用の拡大は、真に治療を必要とする 2 型糖尿病患者様への薬品供給不足を招く原因にもなります。

安全な医療を守るための取り組みとなりますので、ご理解とご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和 8 年 8 月 20 日
富 士 川 病 院
院長 渡邊 義孝